

運輸安全マネジメント

2023年度(2023年5月1日～2024年4月30日)



1. 事故防止のための安全方針

当社は「安全を売ります」をテーマとし、社長、運輸・安全統括者、営業所所長、乗務員とが一丸となって輸送の安全の確保を最優先とし、事故防止に努めます。

2. 社内への周知方法

「安全輸送方針」 輸送のプロとして、安全を第一に考えルールを厳守し、模範運転を励行して地域と社会の安全安心に貢献します。

「物流品質方針」 お客様に信頼と安心を届けるために商品知識と作業技術の向上に努めてより良い物流サービスを目指します。

3. 安全方針に基づく目標

全営業所テーマ

「安全を売ります」

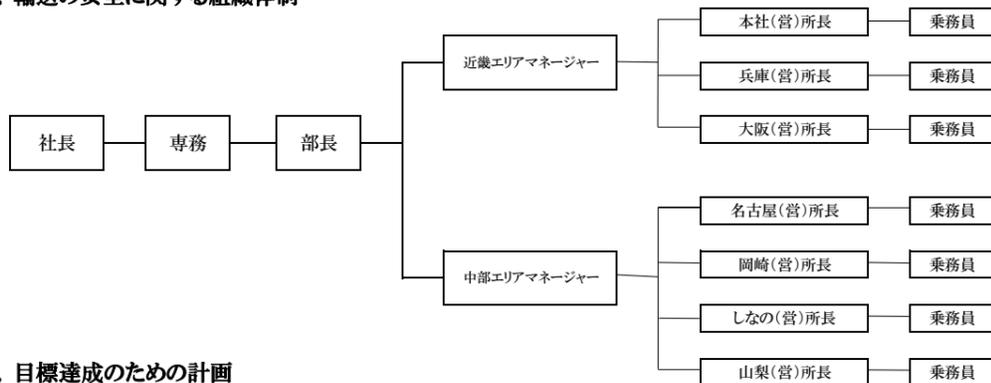
2023年度安全目標

交通事故ゼロ

各営業所スローガン

- 本社営業所 慎重な行動を心掛け、確実な作業を行う
- 大阪営業所 慣れた業務と侮るな！安全輸送に過信は厳禁
- 兵庫営業所 危険予知で安全な運転・作業に取り組み、目指せ事故ゼロ
- 名古屋営業所 正しい知識と確かな技術 身に着け今日も無災害
- 岡崎営業所 急がず焦らず怠らず 基本作業と確認で安全・安心の職場
- しなの営業所 ルールは過去からの反省点 確認、遵守で築く信頼
- 山梨営業所 試行錯誤重ねゼロ災達成！信頼の棟上げをする

4. 輸送の安全に関する組織体制



5. 目標達成のための計画

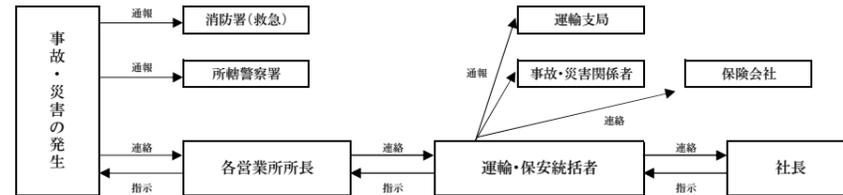
安全教育計画 : 前年度目標結果をふまえて年間計画を作成の上、月1回安全ミーティングを開催し、安全についての知識を高める。

安全に対する意識の向上 : ドライブレコーダー、ヒヤリ・ハット報告書、危険予知シート(KYシート)等を活用、また情報を営業所間で共有する。デジタルタコグラフでの安全運転日報を活用し、社内でドライビングコンクールを毎月実施、優秀者には賞品を贈呈するなど、安全運転に対する意識を高める。

6. 安全に関する情報の交換

- ・月1回 安全ミーティング実施の際、本社管理者が参加し意見交換を行う。
- ・定期的に管理者、指導者等が集まり安全会議を実施し、意見交換を行う。
- ・小集団(班)活動をおこない、危険に対する意識を高める。

7. 事故・災害発生時の連絡体制



8. 安全に関する問題点・反省点

- ・2023年度のチェック(内部監査)は2024年4月を予定。
- ・問題点・反省事項の有無、内容を各営業所に公表します。

9. 安全に対する改善方法

チェック(内部監査)の結果を各営業所に公表
P. D. C. A(計画, 実施, チェック, 改善)を実施し、会社全体で輸送の安全の確保に努める。

10. 前年度の安全目標達成状況(2022年度)

営業所名	目標	結果	目標達成状況
本社営業所	交通事故ゼロ	2件(接触1件、後退1件)	未達成
兵庫営業所	交通事故ゼロ	0件	達成
大阪営業所	交通事故ゼロ	1件(車両火災)	未達成
名古屋営業所	交通事故ゼロ	2件(後退2件)	未達成
岡崎営業所	交通事故ゼロ	0件	達成
しなの営業所	交通事故ゼロ	2件(接触1件、後退1件)	未達成
山梨営業所	交通事故ゼロ	1件(後退1件)	未達成

※被害事故、作業事故、クレームは含んでいません

11. 自動車事故報告規則第2条に規定する事故(2022年度)..... 1件

(1) 転覆、転落、火災、鉄道車両との衝突・接触	1件	(10) 救護義務違反	0件
(2) 10台以上の自動車の衝突・接触	0件	(11) 自動車の装置の故障により運転ができなくなったもの	0件
(3) 死者・重傷者を生じたもの	0件	(12) 車輪の脱落、被牽引自動車の分離	0件
(4) 10人以上の負傷者を生じたもの	0件	(13) 鉄道施設を損傷させ、3時間以上鉄道車両の運転を休止させたもの	0件
(5) 積載物の飛散・漏洩	0件	(14) 高速道路等において、3時間以上自動車の通行を禁止させたもの	0件
(6) 積載したコンテナの落下	0件	(15) 国土交通大臣が特に必要と認めて報告を指示したもの	0件
(7) 操縦装置・乗降口扉を開閉する装置の不適切な操作による傷害	0件		
(8) 酒気帯び運転、無免許運転、大型自動車等無資格運転、麻薬等	0件		
(9) 運転者の疾病により運転が継続できなくなったもの	0件		